

2004年8月6日
日本銀行富山事務所

「富山県金融経済クォーターリー」発刊の経緯

北陸地区の金融経済情勢については、日本銀行金沢支店が、毎月、「北陸の金融経済月報」という形で公表しています。

今般、日本銀行富山事務所では、これを補完するものとして、「富山県の金融経済」に関する情勢判断を公表することといたしました。こうした公表を行うことは当事務所としては、開設*以来初めてのこととなります。

*日本銀行富山事務所の開設は1945年（昭和20年）8月

今回より、公表することとした背景としましては、

県内の報道機関をはじめ地方自治体関係者、企業経営者、一般県民の皆様から、富山県内を対象とした景気情勢についても知りたい、とのご要望をお寄せ頂く機会が少なくないこと、

県内における企業経営者のほか関係の皆様のご協力を得て、日本銀行金沢支店との連携、共同作業の下で、県内を対象とする形での金融経済調査を進める体制がある程度整ったこと、

のご要望にお応えできるよう、県単位の金融経済に関する情報をご提供することを通じて、地域社会との結び付きをより一層深め、微力ながらもその発展に少しでもお役に立つことができれば、と考えたこと、
があげられます。

「富山県金融経済クォーターリー」は、今後、県内景気情勢の的確な把握に向けて努力を積み重ねながら、8月、11月、2月、5月上旬を目途に、3か月に1回の間隔で公表していきたいと考えています。

なお、北陸3県のうち、福井県につきましては、昨年8月より「福井県経済クォーターリー」（日本銀行福井事務所）を公表しています。今回、富山県のほか、石川県（同金沢支店）でも「金融経済クォーターリー」を発刊することといたしました。今後は、北陸の3県それぞれの金融経済情勢について、ご覧頂くことが可能になります。

以 上